

■ 各自然数 n に対して閉区間 A_n および半开区間 B_n をそれぞれ

$$A_n = \left[0, 1 + \frac{1}{n}\right], \quad B_n = \left[0, 1 + \frac{1}{n}\right)$$

により定義するとき,

$$P = \bigcup_{n=1}^{\infty} A_n, \quad Q = \bigcap_{n=1}^{\infty} A_n, \quad R = \bigcup_{n=1}^{\infty} B_n, \quad S = \bigcap_{n=1}^{\infty} B_n$$

を求めよ.

(解) 任意の集合 U, V に対して, $U \subset V$ ならば, $U \cap V = U, U \cup V = V$ が成り立つ*1ことに注意したい. 各自然数 n に対して

$$[0, 1] \subset A_{n+1} \subset A_n, \quad [0, 1] \subset B_{n+1} \subset B_n \tag{E}$$

であるから,

$$\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n \subset A_1, \quad \bigcup_{n=2}^{\infty} B_n \subset B_1$$

となり*2,

$$P = \bigcup_{n=1}^{\infty} A_n = A_1 \cup \left(\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n\right) = A_1 = [0, 2], \quad R = \bigcup_{n=1}^{\infty} B_n = B_1 \cup \left(\bigcup_{n=2}^{\infty} B_n\right) = B_1 = [0, 2)$$

が得られる. また, (E) より $[0, 1] \subset Q, [0, 1] \subset S$ が成り立つ*3. $x > 1$ ならば, $m > 2/(x-1)$ をみたすような自然数 m を取ると,

$$1 + \frac{1}{m} < 1 + \frac{x-1}{2} = \frac{x+1}{2} < x$$

より $x \notin A_m, x \notin B_m$ となるので, $x \notin Q, x \notin S$ であるから, $Q = [0, 1], S = [0, 1]$ である. ■

*1 ($U \cap V = U$): $U \cap V \subset U$ は明らかである. 任意に $x \in U$ を取ると, $x \in U \subset V$ より $x \in U \cap V$ である, つまり, $U \subset U \cap V$ である. 以上から, $U \cap V = U$ である. ($U \cup V = V$): $V \subset U \cup V$ は明らかである. $U \subset V$ より, 任意に $x \in U \cup V$ を取ると, $x \in U \subset V$ または $x \in V$ である, つまり, $U \cup V \subset V$ である. 以上から, $U \cup V = V$ である.

*2 $\bigcup_{n=2}^{\infty} B_n \subset B_1$ についても同様に示せるので, $\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n \subset A_1$ についてのみ示す. 任意に $x \in \bigcup_{n=2}^{\infty} A_n$ を取ると, ある自然数 $m \geq 2$ に対して $x \in A_m \subset A_1$ が成り立つ. したがって, $\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n \subset A_1$ となる.

*3 $[0, 1] \subset Q$ についてのみ示す. 任意に $x \in [0, 1]$ を取る. すべての自然数 n に対して $x \in A_n$ であるから, $x \in Q$ となる. したがって, $[0, 1] \subset Q$ である.